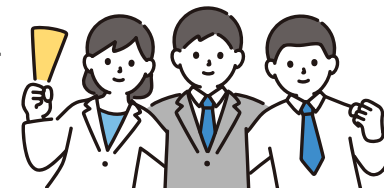


デジタルツールの全庁的な利活用を推進し、効率的な行政運営と市民サービスの向上を図るため、「kintoneアプリ作成ワークショップ」と「人流分析ツール利活用セミナー」を開催します。



kintoneアプリ作成ワークショップ



▲神戸市・サイボウズ共催によるワークショップ
(<https://page.cybozu.co.jp/~cybozupublic/activities/5802>)

- 全庁的なkintone利活用を推進するため、ワークショップを開催します。（サイボウズ共催による開催は県内初）
- 当日は約30名の職員が、実際の業務課題を解決することができるアプリの原型を作成します。

kintoneアプリ作成ワークショップ 概要

- 開催日時：8月6日（水）9:00～17:00
- 開催場所：市役所正庁
- 内容：①グループ形式で業務課題に応じたアプリの作成
②作成したアプリの発表



人流分析ツール利活用セミナー



- 人流分析ツールの更なる活用を図るため、セミナーを開催します。（㈱ナイトレイ共催による自治体職員向けセミナー開催は東北初）
- 当日は約100名の職員がセミナーに参加し（オンライン含む）、人流分析の操作体験などを行います。

人流分析ツール利活用セミナー 概要

- 開催日時：7月25日（金）14:00～16:00
- 開催場所：市役所特別会議室
- 内容：①最近の人流分析ツール活用事例の紹介
②システム操作体験会



(参考1) ローコードツール「kintone」の活用について

2025.7.25
政策開発部DX戦略課

kintoneとは

- プログラミングの知識がなくても、ローコードで業務のシステム化や効率化を実現するアプリを作れるサービスです。
- 郡山市では2022年度にサービス導入し、これまでに約50個のアプリが内製されました。
- 2024年度は約6,641時間の業務削減効果がありました。
- 今後もデジタル技術を最大限活用した業務効率化と、市民サービス向上を推進します。

kintone

本市職員が作成したアプリ

kViewer
郡山市行政センター窓口の空き状況

注意事項や14行政センターと4図書館の空き状況はこちら
市営施設3階建て予約はこちら
マイナンバーカードについてはこちら

自動更新されます。
最新の情報を確認する際には、ページを刷新してください。

位置や駐車場の状況を確認したい場合は詳細情報をタップしてください。

名称	行政センター・名称	空き状況	更新日時
1	郡山行政センター	+	2024-06-27 13:24
2	市庁舎内(第1)	+	2024-06-27 13:13
3	郡山行政センター	+	2024-06-24 18:00
4	市庁舎内(第2)	+	2024-06-27 13:10
5	二階建て(第1)	+	2024-06-27 13:14
6	市庁舎内(第3)	+	2024-06-27 13:14
7	郡山行政センター	+	2024-06-27 13:24

行政センター案内アプリ

各行政センターの混雑状況が一目で分かるアプリです。Googleマップで行政センターまでの道順を表示することもできます。

(2023年度～運用)



郡山市Uターン移住支援金 確認フロー

はじめに

郡山市のUターン、市外移住者の移住支援金に関するお問い合わせ窓口です。
※お問い合わせは、お問い合わせフォームからお願いいたします。お問い合わせは、お問い合わせフォームからお願いいたします。お問い合わせは、お問い合わせフォームからお願いいたします。

申請に際しては

市外移住支援金申請については、本支援金の交付対象者のウェブサイト上の申請フォームから申請します。
市外移住支援金の申請は、申請書と併せて提出する必要があります。
このアプリで「市外移住支援金の対象となる移住者」と検索された上で、検索結果に基づいて、対象となる方がわかるように表示されます。

ハンズオンモード

検索結果を絞り込む検索条件 (※ ** 選択可能)

Q1 市外移住支援金とは何ですか？
市外移住支援金 (市外移住支援金) 市外移住支援金

検索

移住支援金対象確認アプリ

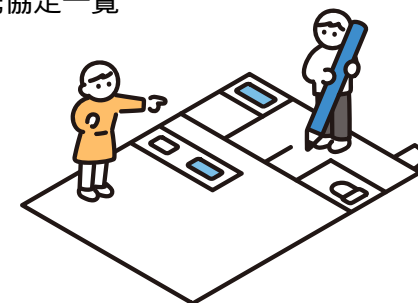
自身が支援金の対象となるか確認することができるアプリです。選択した回答に応じて表示する質問を変えることができます。

(2023年度～運用)



その他作成されたアプリ

- 公民館学習スペース空き状況
- 運転日誌
- 「こおりやま広域圏」つながるフォトコンテスト投票フォーム
- 行政手続きオンライン化状況調査
- アナログ規制の点検・見直し実施状況調査
- 郡山市と他の機関との連携協定一覧
- 災害対応状況台帳
- kintoneアプリ管理台帳
- RPA管理台帳
- 健診日予約枠管理
- 健診者管理アプリ
- 化学物質データベース
- 薬品台帳
- 火葬予約システム など



(参考2) 人流分析ツール「KDDI Location Analyzer」の活用について

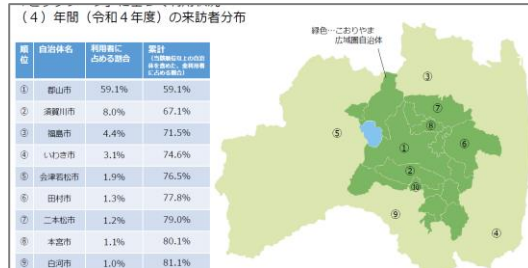
人流分析ツールとは

- 人の移動状況や行動パターンを可視化し、分析するためのツールです。
- 来訪者数や滞在時間、移動経路、属性情報などを地図上で把握できます。
(実人数の正確なカウントはできず、傾向把握を目的としています。)
- 郡山市では2023年6月に「KDDI Location Analyzer」を導入しました。(KDDIのスマートフォン位置情報を補正した人流データを活用可能。)

KDDI Location Analyzer

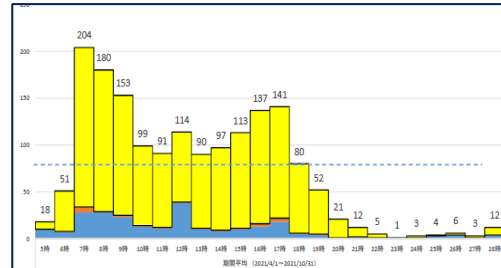
主な活用事例

カルチャーパークの利用状況調査



- カルチャーパークの施設利活用方針の検討に向けて、施設の現状を把握するため、「利用者属性」「来訪者分布」等を分析しました
- 来訪者数の約6割は郡山市民で、市外では須賀川市や福島市からの来訪者が多いことが分かりました
- 年に3回以上来訪する利用者は、全体の約10%でした

道路整備の効果測定



- 三森トンネル・大町大槻線の開通前後の交通量を比較し、道路整備の効果を分析しました
- 道路整備後は、郡山湖南線の通過交通量が約15%増加したことが確認できました
- また、朝の通勤時間帯は大きな変化はないものの、日中の交通量は伸びていることも分かりました

工業団地の来訪者等の分析



- 食品工業団地の来訪者の居住地を分析し、移動実態等の傾向把握に利用しました
- (分析の結果判明したことを入力。現在聞き取り中。)
- 現地での聞き取りやアンケートを行わず、現状把握を実現することができました

郡山市の5レスの取り組み状況

2025.7.25 政策開発部 DX戦略課作成

てのひらの上のデジタル市役所

スマートフォンで
いつでもどこでも
かんたんにアクセス

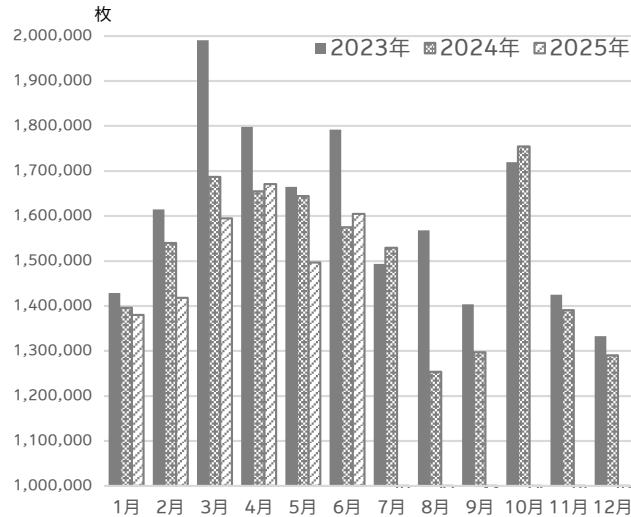
そんな
デジタル市役所を
目指しています



5レスとは、①ペーパーレス、②キャッシュレス、③カウンターレス、④ファイルレス、⑤ムーブレスのことで、郡山市がDXに取り組む上で指標としているものです。

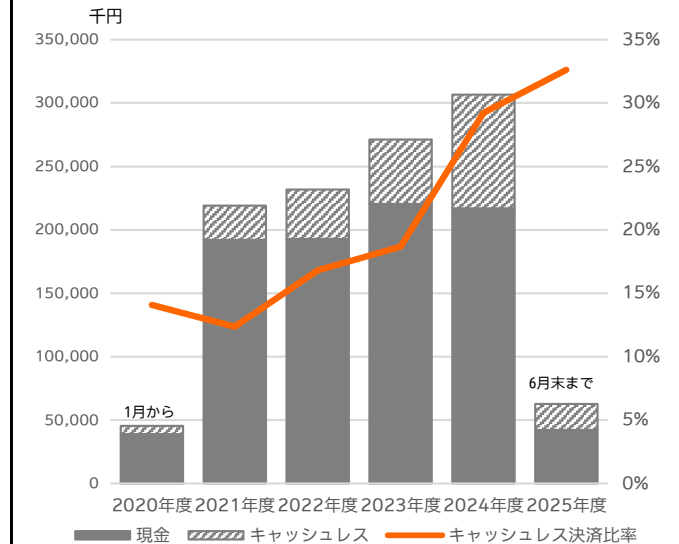
① ペーパーレス (プリントアウトの状況)

これまで議案書や予算書のペーパーレスに取り組んできました。現在は、各業務におけるペーパーレスを推進しております。



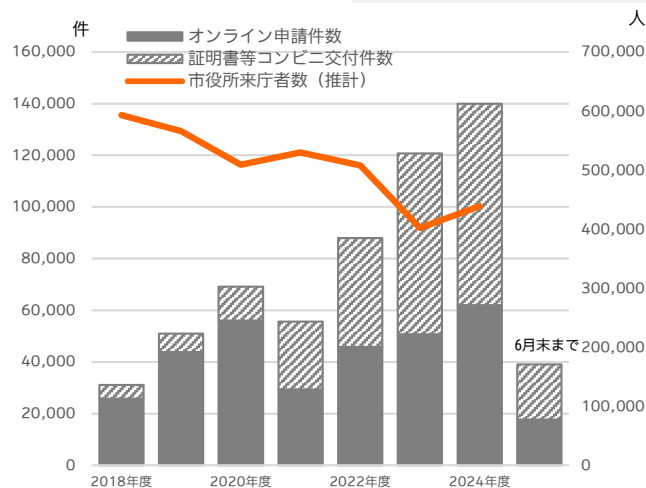
② キャッシュレス (キャッシュレス決済比率)

主要キャッシュレス決済ブランドに対応し、58施設の窓口を導入しています。



③ カウンターレス (来庁者数とオンライン等件数)

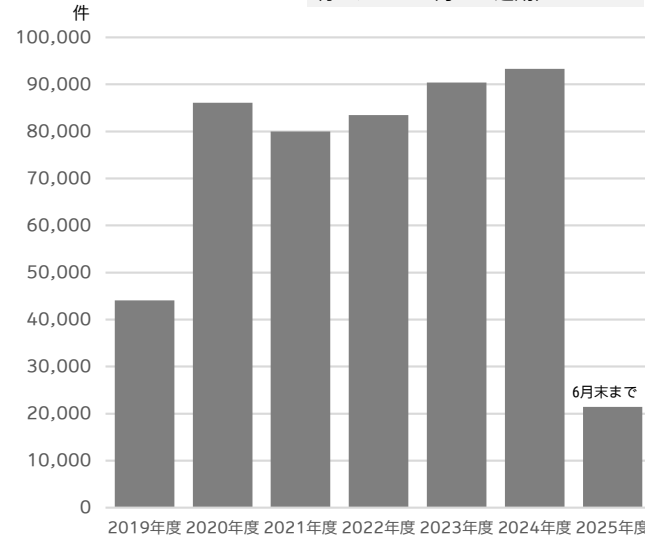
申請件数が多い手続きから優先的にオンライン化を進め、100%を目指します。



市役所来庁者数の推計には「KDDI Location Analyzer」を使用（auスマートフォンユーザーが同意を得たユーザが対象、個人を特定できない処理を行って集計）
データには 20 歳未満、およびインバウンド観光利用者のデータは含まれません

④ ファイルレス (各業務のGISアクセス数)

各紙台帳のデジタルデータ化は概ね完了しました。現在はGISの活用等に取り組んでいます（新たな機能を有したGISを1月から運用）



⑤ ムーブレス (ウェブ会議の開催数)

事業者との打ち合わせや附属機関のオンライン開催など、コミュニケーションツールとして最大限活用しています。

